

## 令和5年度 ワーク・ライフ・バランスキャッチフレーズを決定しました

兵庫県では、11月を『ワーク・ライフ・バランス推進月間』としています。

その取組の一環として、「共に創る、未来のための新しい働き方促進のためのキャッチフレーズ」を募集したところ、2,026作品(一般の部329作品、学生の部1,697作品)の応募があり、審査の結果、次のとおり受賞作品を決定しました。

受賞作品は、今後、ひょうご仕事と生活センターの情報誌や啓発用カレンダー等に掲載するなど、ワーク・ライフ・バランスの普及促進に活用していきます。

### 1 受賞作品

#### (一般の部)

受賞名	氏名・住所等 (敬称略)	キャッチフレーズ
兵庫県雇用対策 三者会議賞 (グランプリ)	わきもと まさひろ 脇本 昌宏 尼崎市 会社員	<b>育休で 自分が変わる 社会が変わる</b> 〔作者コメント〕 妻の第二子出産に合わせて、今年まさに育児休暇を取得しました。上の子どもの世話もあり、ワンオペ育児ではとても大変だと実感しました。その思いをキャッチフレーズに込めました。
兵庫労働局長賞 ・働き方改革賞 (準グランプリ)	おおつ よしや 大津 快也 三田市 会社員	<b>見つけよう 暮らしと仕事の ちょうどいい</b> 〔作者コメント〕 ワーク・ライフ・バランスのゴールは、「ちょうどいい」状態を見つけることだと思い、作成しました。
ひょうご仕事と生活センター長賞 (佳作)	おかだ たつや 岡田 竜也 加西市 会社員 (ヨドプレ株式会社【WLB表彰企業】)	<b>時間は有限 工夫は無限 柔軟な発想が未来を変える</b> 〔作者コメント〕 限られた時間を如何に有効に使うかは、自分次第。創意工夫を重ねることで、未来の生活スタイルを変えることができるのでは・・・と思いました。

#### (学生の部)

受賞名	氏名・住所等 (敬称略)	キャッチフレーズ
兵庫県雇用対策 三者会議賞 (グランプリ)	ますたに さとる 増谷 哲尊 神戸市 学生(神戸学院大学附属中学校)	<b>見直そう 我が人生の 時間割</b> 〔作者コメント〕 仕事の時間が終わったら、自分の時間。ときどき、人生の時間割を見直してみませんか。
兵庫労働局長賞 ・働き方改革賞 (準グランプリ)	いわさき いつき 岩崎 樹 神戸市 学生	<b>家・趣味・仕事 ぜんぶ大切 あなたの居場所</b> 〔作者コメント〕 家も、趣味も、仕事も、生きていくために必要で大切な存在であり、また生きがいでもあることを強調したいと思いました。
ひょうご仕事と生活センター長賞 (佳作)	どうせい こい 道清 憩 神戸市 学生(神戸学院大学附属高等学校)	<b>守りたい 職場のえがおと 家庭のえがお</b> 〔作者コメント〕 職場と家庭のバランスを保って、どちらも笑顔になればいいなと思いました。

## 2 表彰式

令和5年11月17日(金)に兵庫県公館で開催する「ワーク・ライフ・バランスフェスタ」において実施します。

### 【参考】募集状況

- ・応募資格 兵庫県在住、在勤、在学の方
  - ・募集期間 令和5年5月15日～7月28日
  - ・募集テーマ 「共に創る、未来のための新しい働き方を促進するキャッチフレーズ」
  - ・副賞
    - ◆兵庫県雇用対策三者会議賞 (グランプリ) : 3万円
    - ◆兵庫労働局長賞・働き方改革賞 (準グランプリ) : 1万円
    - ◆ひょうご仕事と生活センター長賞 (佳作) : 5千円
- ※入賞者が高校生以下の場合は、同額の図書カードを進呈。
- ・応募数 2,026 作品 (一般の部 329 作品、学生の部 1,697 作品) ※1人3作品まで
  - ・主催 連合兵庫、兵庫県経営者協会、兵庫県、兵庫労働局、  
(公財)兵庫県勤労福祉協会ひょうご仕事と生活センター